

## 1-③ 本をさがす 本の並び方



図書館の本は分類や著者名などを表示した「請求記号」順に並んでいますが、さらに棚の中でも並び方にルールがあります。

上の棚から下の棚へ、また一つの棚の中で左から右へと並んでいます。

では  
実際に本がどのように並んでいるのか見てみましょう。

例えばこの②の棚、右の本の背ラベル 1 段目には「219.3」と印字された本が並んでいます。この数字が「請求記号」です。

何冊か同じ番号が並んでいますが、次の 2 段目にも注目してください。  
2 段目の記号が文字なら五十音順（著者やシリーズ等の頭文字などを表します）、数字なら番号順（シリーズ・巻号など）で、左から右へと並びます。



※同じ請求記号の本が多い棚では、2 段目の記号順に関係なく、同じカラーのシールなどを張ることでざっくりと分けて並んでいる場合もあります。

並び方のルールはわかりましたか？

並び方がわかると、本さがしがもっとはやく、もっと便利になります。

館内の蔵書検索端末では本を書名やキーワードで検索できます。

本の場所がわかる「請求記号」が書かれていますので、これらをぜひ活用してみてください。

蔵書検索端末の使い方を知りたい方は → 1-④ **本をさがす** パソコンでさがす へ